

2018年12月20日

エア・ウォーター株式会社  
(証券コード 4088)  
東証一部・札証

**ニチネツホールディングス株式会社の株式取得について**  
**～エレクトロニクス関連向け機器事業を強化します～**

エア・ウォーター株式会社(以下「当社」)は、2018年12月19日付で、熱の制御技術に強みを有し、半導体製造装置メーカー向けに各種電熱機器および関連制御機器を製造・販売している日本電熱株式会社(本社:長野県安曇野市、以下「日本電熱」)の持株会社であるニチネツホールディングス株式会社(本社:長野県安曇野市以下「ニチネツHD」)の全株式を取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

当社は、産業ガス関連事業において、半導体メーカーをはじめとしたエレクトロニクス関連業界向けに、窒素をはじめとするバルクガス、特殊ガス、特殊化学品およびその供給装置等を販売しています。中でも、2018年2月には、日本パイオニクス株式会社をグループに迎え入れ、同社のガス精製装置、排ガス処理装置を商品ラインナップに加えるなど、エレクトロニクス関連向け機器事業の拡大に注力しています。

一方、日本電熱は、長年培った熱の制御技術が強みとする老舗の電熱ヒーターメーカーであり、主に半導体製造装置メーカー向けに各種電熱機器および関連制御機器の製造・販売を行っています。同社の商材・サービスを当社のエレクトロニクス関連事業に組み入れることで、既存および新規のユーザーに対して、より充実したソリューションサービスの提供が可能となります。

近年、半導体業界は、スマートフォンや車載用のデバイス、データ容量の増加に伴うデータセンター関連の需要増などによって大きく成長しています。また、2019年にも始まる5G通信やIoT、AI(人工知能)、自動運転などの新たな技術の普及を背景に、今後も半導体関連事業は成長していくものと考えられます。このような市場環境の下、当社は、エレクトロニクス関連を今後の成長分野の一つと捉え、同事業分野における総合力の強化を図ってまいります。

また、日本電熱の電熱ヒーターには、当社のグループ会社であるタテホ化学工業株式会社(以下「タテホ化学」)の電融酸化マグネシウムが絶縁材料として使用されていることから、タテホ化学との協業による新規材料の開発など、日本電熱のエンジニアリング力を最大限に活用して、多様なシナジーを創出してまいります。

## 2. 株式取得の内容

取得対象株式	ニチネットHDの全株式
株式譲渡契約締結日	2018年12月13日(木)
株式取得日	2018年12月19日(水)

## 3. ニチネットグループの概要

### <ニチネットHDの会社概要>

本社所在地	長野県安曇野市三郷温3788番地
代表者	代表取締役社長 松田 博幸
資本金	10百万円
設立	2015年2月

### <日本電熱の会社概要>

本社所在地	長野県安曇野市三郷温3788番地
代表者	代表取締役社長 松田 博幸
事業内容	各種産業用電熱機器および関連制御機器製造販売、ライフ機器製造販売等
資本金	95百万円
設立	1950年4月(創業1946年3月)
従業員数	171名(2018年3月末現在)
業績	売上高 5,740百万円(2018年3月期)

### <台湾日熱有限公司の会社概要>

本社所在地	中華民国台北市中山区南京東路2段101号10楼
代表者	小林 千人
事業内容	各種産業用電熱機器および関連制御機器の仕入販売等
資本金	29百万円(800万台湾元)
設立	2016年7月
業績	売上高 5百万円(2018年3月期)

以上

---

### 【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 社長室 広報・IR部 担当：中井、石井  
住所：〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号  
電話：06-6252-3966 FAX：06-6252-3965  
E-mail：info-h@awi.co.jp